東久留米市立久留米中学校　　令和６年６月１９日

久留米中だより

〒２０３－００５２
東久留米市幸町５－９－１１
ＴＥＬ 042（471）0030
ﾌｧｸｼﾐﾘ 042（472）7994

教育目標　「知性を高める　心を豊かにする　体を鍛える」

「皆が安心して学校で過ごせるようにするために」

校長　木下　信久

6月1日（土）に開催した運動会は、1年生327名、2年生291名、3年生273名の保護者等の皆さま、20名のご来賓の皆さま、合わせて911名と多くの方々にご来校いただき、生徒に大きな声援と拍手を賜り誠にありがとうございました。運動会は練習段階から子供たちの主体性を育むよう工夫し、ねらいを達成するために演技や競技も精選いたしました。各学年・学級の運動会実行委員が中心となり、自分たちの運動会の成功に向けて一人一人が力を発揮してくれました。ご来賓の方からは、「生徒の表情がとてもキラキラしている」や「生徒が主体的に動いていることがよく分かる」など、多くのお褒めの言葉もいただきました。この運動会で生徒一人一人が高めた力を、今後の教育活動に生かしてまいりたいと存じます。

さて、東京都では毎年6月は年2回の「ふれあい（いじめ防止強化）月間」の第1回の実施月となっています。「ふれあい月間」の目的は、生徒のいじめ、自殺、暴力行為等の問題行動及び不登校等の早期発見・早期対応、未然防止等につながる具体的な取組を実施することと、学校の取組の総点検を行い、現状や取組の効果等を把握し、取組の改善を図ることとなっております。

ここで、地域や保護者の皆さまとも、「いじめ」の定義等について再確認したいと思います。まず、いじめを防ぎ、いじめられた人を守るための法律である「いじめ防止対策推進法」があります。この法律において「いじめ」とは、「児童等に対して、当該児童等が在籍する学校に在籍している等、当該児童等と一定の人的関係にある他の児童等が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む。）であって、当該行為の対象となった児童等が心身の苦痛を感じているものをいう（法第2条）」と定義されています（いじめの定義は昭和61年度以降、数回にわたって変更されております）。法に規定された「いじめ」は、いわゆる社会通念上の「いじめ」の範囲より極めて広く、その行為を受けた児童等が、心身の苦痛を感じた場合は、「いじめ」に該当すると理解することが求められております。例えば、「こっそりと話をしていたつもり・・・」や「ふざけていただけ・・・」、「思ったことを書いただけ・・・」であっても、相手が嫌だと感じたら、それは「いじめ」になるとされています。

年度当初の全体保護者会でも説明いたしましたが、いじめとして認知した案件については、事実確認とともにいじめの解消に向けて生徒への指導を丁寧に行い、双方の家庭にも連絡を取りながら、少なくとも3ヶ月間は見守りを続けてまいります。

「ふれあい月間」において、いじめ防止や健全育成に関わる生徒へのアンケート調査等も行ってまいりますが、ご家庭において心配なことがございましたら、遠慮なく本校までご相談ください。学校だけでなく、ご家庭や地域の方々にも協力していただき、生徒が「身近にいる大人に相談できる」と思える環境を築いて参ります。

※本校のホームページに相談期間一覧として「保護者向け相談窓口一覧」と「不安や悩みがあるときは（生徒のみなさんへ）」も掲載していますのでご活用ください。

〇通知表の変更について

・学期ごとに作成し、担任印は押さず、校長押印のうえ担任等から生徒に手渡します。

・所見については、1・2学期の担任所見は記載しません。両学期とも全学年の教育相談を全員対象に実施しますので、その際に担任から学校生活や学習の状況を説明させていただきます。

・道徳は学年ごとにローテーション道徳（担任のみでなく、学年の教員全員が各学級で授業を行う）を行っております。年間を通して評価を行います。

〇ホームページのリニューアルについて

・5月の学校だよりでも周知いたしましたが、掲載内容のリニューアルを行いました。「久留米中ブログ」は可能な限り毎日更新しております。リニューアル前までは、ホームページ閲覧人数は1日10人程度でしたが、現時点では1日当たり平均して60名前後の方々に閲覧していただいております。ありがとうございます。今後も、ホームページを通じた情報発信に努めてまいりますので、お時間のある時にご確認いただけますと幸いです。

＊ホームページシステムの契約の関係で、プラットフォームを変えることはできないため、スマートフォン等の画面に対応することができないことをご容赦願います。

第78回　運動会

先日はお忙しい中、朝早くから本校の運動会を参観していただきありがとうございました。開会式で子どもたちが見せてくれた縦横の揃ったきれいな行進、やる気に満ち溢れた応援歌、元気いっぱいのラジオ体操には、授業で何度も見ていた私ですら心を動かされるものがありました。開会式以外の場面でも、学年を越え、縦割りクラスで一丸となって応援したり、仲間と励まし合い鼓舞し合って種目に臨んだり、教員の力だけでは決してここまでのレベルまで引き上げることはできませんでした。ここに至るまでに、運動会実行委員は、クラスの先頭に立ち、細かく声掛けをし、引っ張りながらも、見えないところでも人知れず頑張っていました。

毎朝、他の生徒が登校する何十分も前に登校し、リレーや学年種目について話し合ったり、放課後遅くまで残って、学年練習や全校練習、縦割り練習などを企画したり、生徒が運動会に向けて気持ちを高められるように実行委員だよりを発行したりと、運動会の運営に大きく貢献してくれました。

来年度も実行委員を中心に、生徒が主体となって運動会を開催していければと考えております。今後ともご理解・ご協力の程、よろしくお願い致します。　　運動会実行委員会担当　植松　海斗

久留米中生の活躍（表彰）

〇第75回東京都中学校地域別陸上競技大会　　女子東部共通　走高跳

3位　記録1m53　　横井　更紗さん（2－1）

〇第52回東久留米市　市内大会結果（卓球）

団体の部（男女混合）　　1位　久留米中学校Ａチーム　　3位　久留米中学校Ｂチーム

3年男子シングルスの部　1位　増田　浩介さん　（3－2）

3位　箭内　優雅さん　（3－4）　　3位　芦野　莉玖斗さん（3－4）

3年女子シングルスの部　1位　濱田　真莉永さん（3－2）　　2位　大島　愛芽さん　（3－1）

3位　岡田　夏紀さん　（3－1）　　3位　小島　璃子さん　（3－2）

2年女子シングルスの部　1位　鈴木　愛珠奈さん（2－1）

〇コルトリーグU16　野球　日本代表　園山　祐平さん（3－4）